

11月8日(日)

## 新しいイベントを満喫 「写真でウォークラリー大会」

芝山公園において開催された「第1回写真でウォークラリー大会」。町内在学の小学生やその保護者など約60人が参加し、マップに記された写真の場所を探しながら全部で6つのチェックポイントに用意された各ゲームの合計得点を競いました。参加した子どもたちは、久しぶりのイベントに心を躍らせチームでゲームをクリアする喜びを実感するなど、有意義で楽しい1日を過ごしました。

今大会を主催した芝山応援隊の石田代表は「コロナ禍の影響でイベントや行事が中止・縮小となり、子どもたちに少しでも思い出を作ってほしいという気持ちで企画を考えました。開催に至るまで本当にたくさんの方が集まり協力してくれました。みんなの力で当日を無事に終えることができ、また、子どもたちの笑顔を見ることができて達成感と充実感でいっぱいです」と話されていました。



- ①最初のチェックポイントはどこかな？
- ②歩くの楽しいな！
- ③輪投げに挑戦
- ④見事最高得点で優勝



このコーナーでは、町で行われたイベントなどを紹介します。



11月2日(月)・4日(水)・6日(金)

## 最後に最高の思い出を 「小学校部活動引退試合」



- ①お見事、ピタリと決まった最後の着地 (11月2日、体操部)
- ②チームワークを大切に粘るこの一本 (同6日、ソフトバレー部女子)
- ③渾身のスパイクで導くチームの勝利 (同4日、ソフトバレー部男子)

芝山小学校において行われた「体操部引退発表会とソフトバレー部引退試合」。体操部引退発表会では、先生や他の6年生が観戦する中、練習で磨き上げてきたマット、鉄棒、跳び箱の3種目の演技を次々と披露しました。体育館に独特の緊張感が漂う中、観戦している児童たちも固唾をのみながら演技者の一挙手一投足の動作を見届けました。

ソフトバレー部は男女別日程で試合が行われ、先生たちが相手チームとなり対戦しました。児童たちが繰り出す強烈なサーブには先生たちも思わず驚いた様子で、ナイスサーブ!とその凄さに感心していました。また、次第に先生にも熱が入ってくると、お互いに粘りあるラリーの応酬が続く白熱した試合展開となりました。

発表会と試合が終わった後は、両部活とも今までチームで懸命に取り組んできた想いや、部活動を通して感じたこと、学んだことなどを先生に感謝の気持ちを込めて伝えました。

